2020(令和2)年度

札幌圏 **就労移行支援事業所** 調査結果

札幌障がい者就業･生活支援センター たすく

2021 (令和3) . 05 / 29 sat

2020年度　就労移行支援事業所調査

■ 調査対象　　札幌圏の就労移行支援事業所 ９２事業所

・2021年 4月 1日現在、札幌圏の指定**就労移行**支援事業所　92事業所に調査協力依頼。

◇ 札幌市内　76事業所 +　従たる 3事業所（主たる･⇔ 従たる で特徴や取組み内容が異なるため）
◇ 石狩市内　 2事業所
◇ 江別市内　 6事業所
◇ 北広島市内 5事業所　の　計92事業所

■ 前年度の調査内容を一部変更して実施

・就労定着支援事業の併設有無に加え、併設されている就労定着支援事業の利用者数･障がい種別内訳（2021年4月1日時点）を回答もらえるよう修正した。（次スライドのピンク部）

■ 調査結果の利用方法･範囲（協力依頼文書/次のスライドをご参照ください）

① 相談支援対象者に対して、就労移行支援事業所の利用選択･比較検討を進める際の情報提供資料として活用するとともに、

② 圏域の 就業･生活支援センター 及び 札幌市就業･生活相談支援事業所、北海道障害者職業センター 計８機関と全調査票結果を共有し、各機関で①の相談･情報提供に活用もらう

③ また、調査結果をまとめた統計データは、圏域の就労移行支援事業所状況等を発信する際の情報として活用する。（個別事業所が特定される形での情報公開はしない旨を依頼文書に明記）

■ 調査結果情報の共有､発信

・調査回答に協力頂いた全就労移行支援事業所へ、調査結果をまとめた資料（このPowerPoint）をファイル添付してMail送信で情報共有。たすくのホームページでも情報公開する。

2021(令和 3) 年 4 月 14 日

札幌圏 就労移行支援事業所
管　理　者　　様

札幌障がい者就業・生活支援センター たすく
センター長　　松　本　　健　一

連携促進等にむけた就労移行支援事業所 状況調査への協力について（お願い）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。
平素は、当センター事業の運営及び支援対象者への相談支援における役割分担等におきまして、温かいご理解とご支援をいただき、心より厚くお礼申しあげます。
さて、当センターで相談支援を進めるなかで、就職にむけた訓練や準備などの取り組みを希望される方に対して、札幌圏の就労移行支援事業所の情報をより具体的に提供するとともに、みな様との連携促進を図るため、下記要領で就労支援の状況を把握させて頂きたく存じます。
業務ご繁忙の折誠に恐縮に存じますが、調査にご協力いただきますようお願い申しあげます。
同封させて頂いた 2020年度活動報告 及び パンフレットにつきましては、当センターとの連携にご活用いただければと存じます。今年度もよろしくお願いいたします。

記

1．調査内容・方法
別紙１　「**２０２０年度 就労移行支援事業所 状況調査票**」に
ご記入の上、同封の返信用封筒にて、2021 年 **5 月 14日（金）までにご返信ください。**
※ エクセル調査票への入力を希望される場合はMailで下記へご連絡下さい。ファイル添付返信させて頂きます。
メールアドレス：task-center@aiwafukusikai.or.jp

2．回答頂いた情報の取り扱いについて
a．相談支援対象者に対して、就労移行支援事業所等の利用検討・選定の相談を進める際の情報提供に活用させていただきます。
b．調査結果をまとめた統計データは、ホームページで公表するなど、地域状況等を発信する際の資料として活用させていただきます。（個別事業所の情報を公開・使用することはありません）
c．上記ａ・ｂの使用目的に限定して、札幌市就業・生活相談支援事業所など 下記８機関と調査結果（全就労移行支援事業所様からの調査回答情報）を共有させていただきます。
① 就業・生活応援プラザ とねっと
② 就業・生活相談室 からびな
③ 就業・生活相談室 テラス
④ 就業・生活相談室 しんさっぽろ
⑤ 石狩障がい者就業・生活支援センター のいける
⑥ 就労支援センター めーでる
⑦ えべつ障がい者しごと相談室 すてら
⑧ 北海道障害者職業センター

≪ 2021度 スタッフ体制 ≫	
センター長	松 本　健 一
支援スタッフ	佐々木　裕也
	北　丈晴
	伊藤　かおる
	雄鹿　保絵
	脇　紗耶佳

別紙 1

2020年度　就労移行支援事業所 状況調査票

No

札幌障がい者就業・生活支援センター たすく

① 貴 法 人 名
② 貴就労移行事業所名　（ ☐ 提供中 ☐ 休止中 ）
③ 事業開始年月日　　年　月　日
④ 利用可能障がい種別　☐ 身体 ☐ 知的 ☐ 精神 ☐ 発達 ☐ 難病 ☐ 高次脳
⑤ 就労移行定員・現員数（2021年 4月 1日 現在）

移行定員

4/1 移行現員	身体	知的	精神	発達	難病	高次脳	計

（人）

⑥ 就労定着支援事業　☐ 既に指定・実施 ☐ 今後実施の計画あり ☐ 実施の計画なし ☐ 未定

2021.4/1 定着支援事業 利用現員	身体	知的	精神	発達	難病	高次脳	計	=	内 自移行等から	内 他法人移行等から

⑦ 利用希望者への 情報提供・アピールなど　**新たに設問を追加**

事業所の特徴、利用検討されてる方に伝えたいことなど
利用にむけた見学・体験・相談など
作業・施設外就労・プログラム内容・工賃など
職場実習や就職活動支援など
職場定着支援の方法や期間など

⑦ 就職・職場定着支援の状況　（人）

2020年度（令和02年度）実績	貴就労移行から一般企業へ就職された方 就職者数（就継A型含まず）	内 職場実習を経て就職	内 JC・JS支援あり JC	内 JC・JS支援あり JS	内 クローズドでの就職	内 在宅就業での就職	内 上半期(2020年4～9月)の就職者	内 2020年度末定着者	就労継続支援A型事業所への就職者数
身体障がい									
知的障がい									
精神障がい									
発達障がい									
難　病									
高次脳機能障がい									
合　計									

JC＝「職場適応援助者(ジョブコーチ)支援事業」、JS＝「札幌市ジョブサポーター」

⑧ 記入ご担当者
ご 職 名　　電話番号　　－　　－
ご 氏 名　　FAX番号　　－　　－
Mailアドレス

調査結果を情報共有している
札幌圏 障害者就業･生活支援センター(就業･生活相談支援事業) 等 一覧

石狩障がい者就業･生活支援センター **のいける**
石狩市花川南1条4丁目225　カナオカビル3F
TEL0133-76-6767　（バス[花川1-5] 徒歩1分）

北海道障害者職業センター
北区北24条西5丁目1-1　札幌サンプラザ5F
TEL 011-802-7998（北24条駅 徒歩約1分）

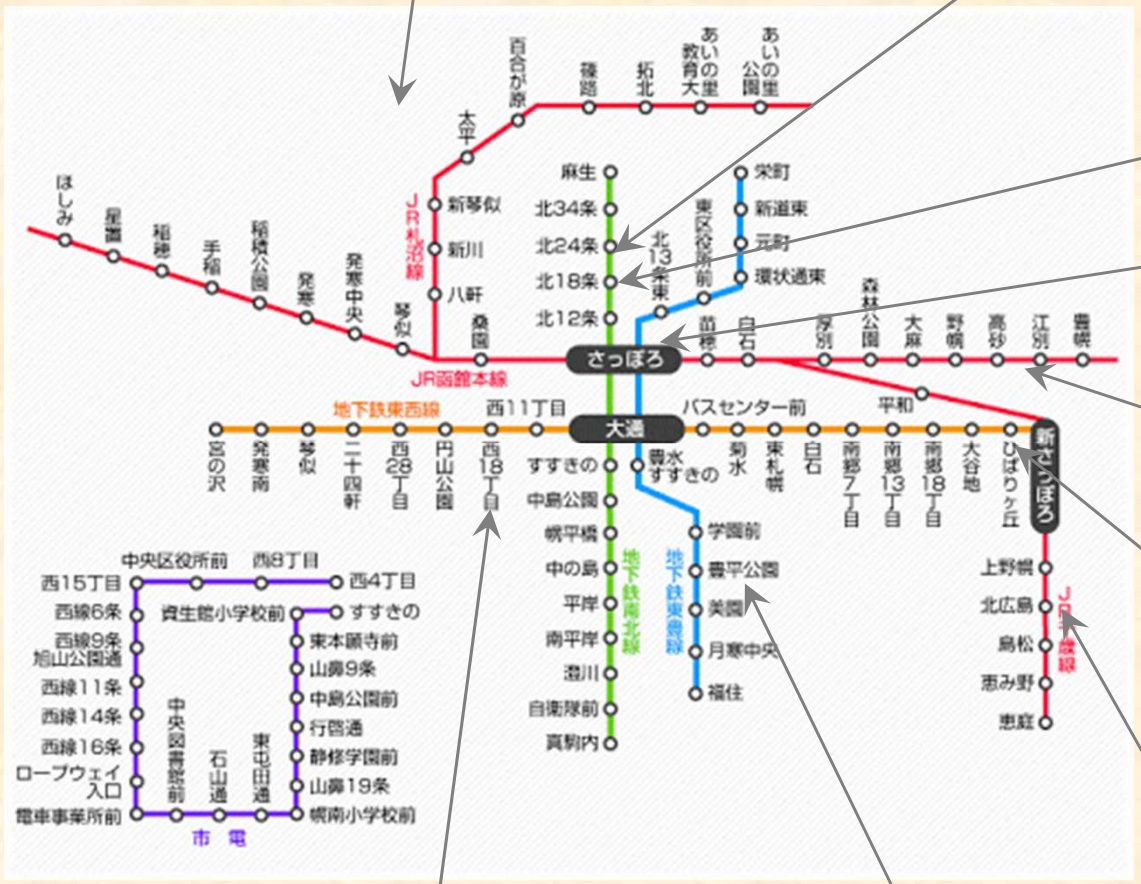
就業･生活相談室 **からびな**
北区北17条西4丁目2-28
藤井ビル北17条Ⅰ 301号室
TEL 011-768-7880　（北18条駅 徒歩約1分）

札幌障がい者就業･生活支援センター **たすく**
北区北7条西1丁目1-18　丸増ビル301
TEL011-728-2000　（札幌駅北口 徒歩約4分）

えべつ障がい者しごと相談室 **すてら**
江別市野幌代々木町15-3
TEL 011-802-7998

就業･生活相談室 **しんさっぽろ**
厚別区厚別中央3条3丁目3-33
システムコート106号室
TEL011-887-7075（ひばりが丘駅 徒歩約9分）

就労支援センター **めーでる**
北広島市美沢3丁目13番地2　正栄ビル1階
TEL011-372-5525



就業･生活応援プラザ **とねっと**
中央区北1条西20丁目1-1　ラントレボー601
TEL 011-640-2777　（西18丁目駅 徒歩約5分）

就業･生活相談室 **テラス**
豊平区豊平8条11丁目2-18
TEL011-598-9394　（豊平公園駅 徒歩約5分）

市 事 業
国 事 業

調査実施スケジュール・回収状況

2021年 4月14日(水)　調査協力依頼文書･調査票を **92事業所**（内､従たる事業所3ヶ所）へ発送

5月14日(金)　回答依頼期限（61事業所、回収率66.3%）

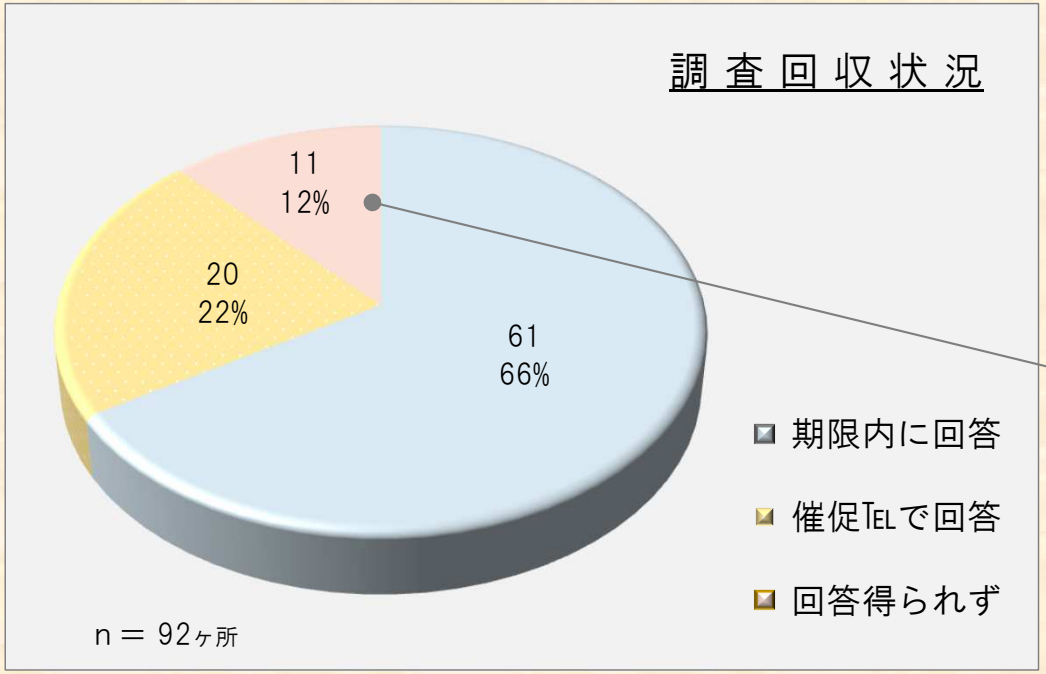
5月17日(月)～ 期限までに回答いただけなかった 31事業所へ回答協力を電話で再依頼

5月28日(金)　調査票回収を終了
81事業所より回答をいただいた（**回収率 88.0%**）

5月29日(土)～ ◆ 札幌圏の８機関（1つ前のスライド）へ情報共有。
回答頂いた全就労移行状況調査票をコピー・ファイルに綴ってお渡し

◆ 協力いただいた全就労移行支援事業所へお礼･報告のMail送信
調査結果をまとめた資料（この PowerPointスライドショー）を添付

◆ たすくホームページで公表予定　（ http://www.task-center.jp/ ）



回答を得られなかった１１事業所

・「あて所に尋ねあたりません」で郵送不能
電話も呼び出し音のままで不通　× 1事業所

・法人移管の手続き中。同一事業所だが、
旧法人・新法人で指定重複した状態　× １事業所

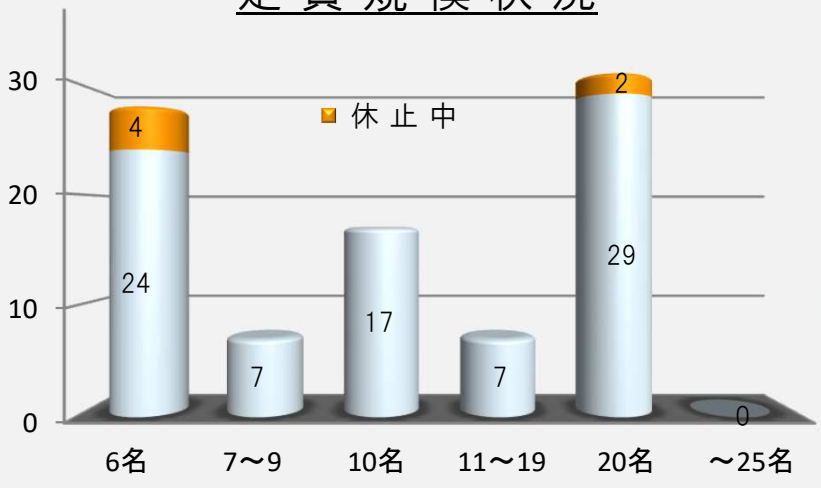
・調査依頼中に、就労移行支援事業を廃止
（就労継続Ｂ型のみに変更）された　× ２事業所

・調査に理解・協力頂けなかった　× ７事業所

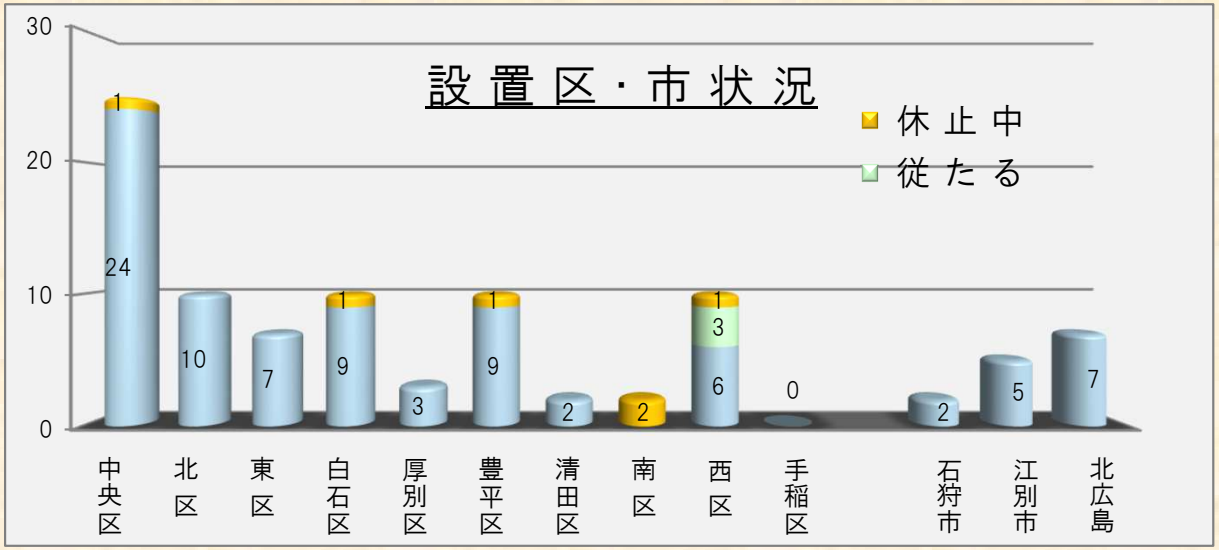
札幌圏 就労移行支援事業所　2021年4月1日現在の状況

開 設 推 移 状 況

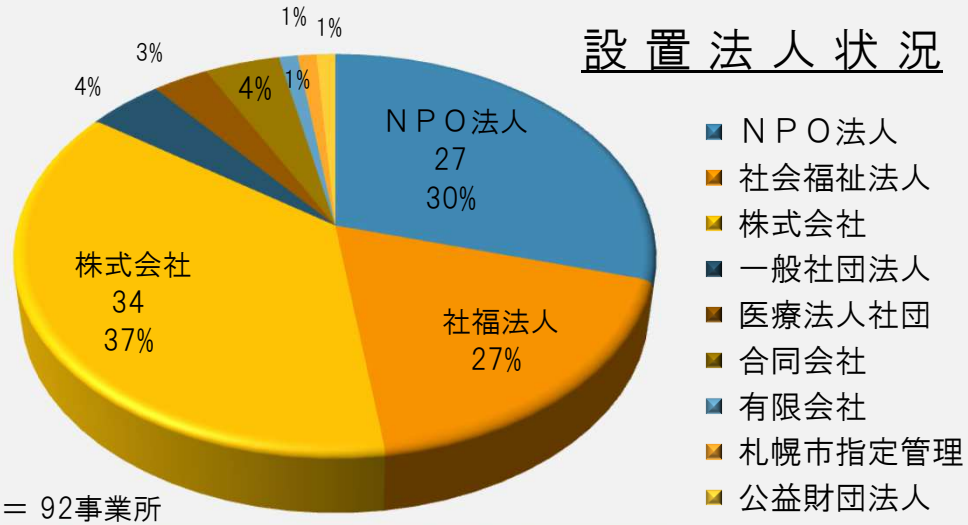
定 員 規 模 状 況



設 置 区・市 状 況

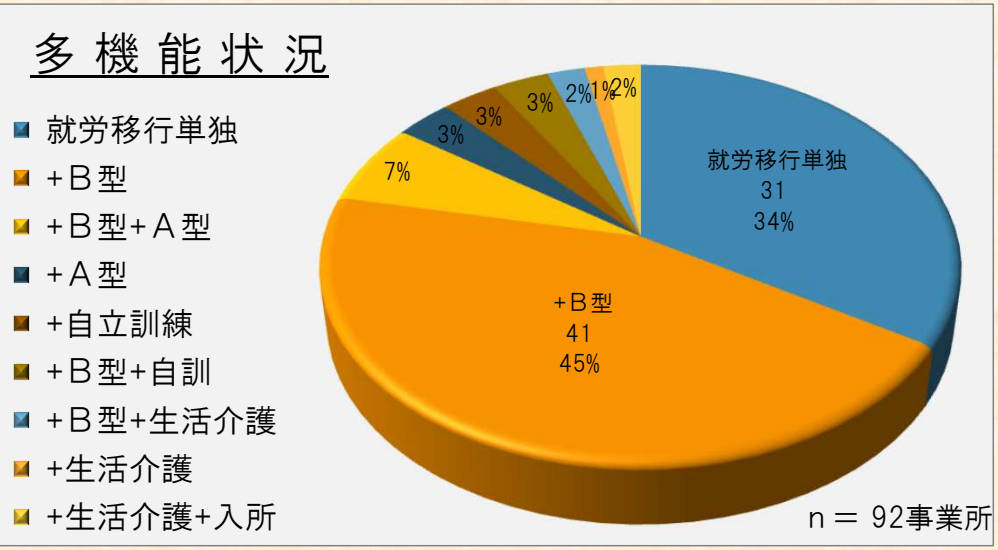


設 置 法 人 状 況



n ＝ 92事業所

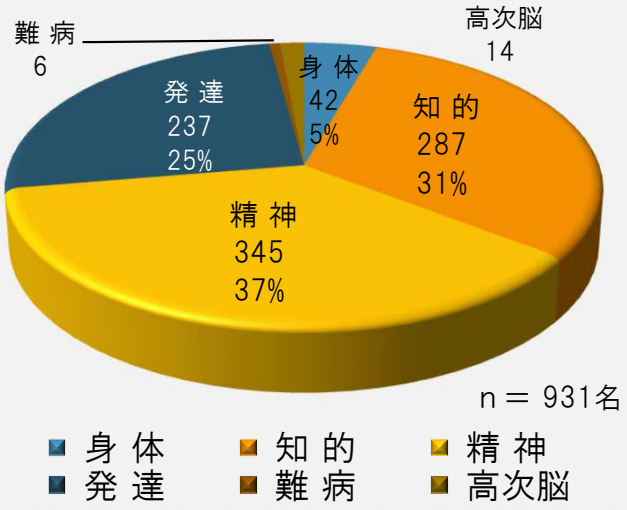
多 機 能 状 況



n ＝ 92事業所

定員・利用現員の状況（2021年 4月 1日現在）

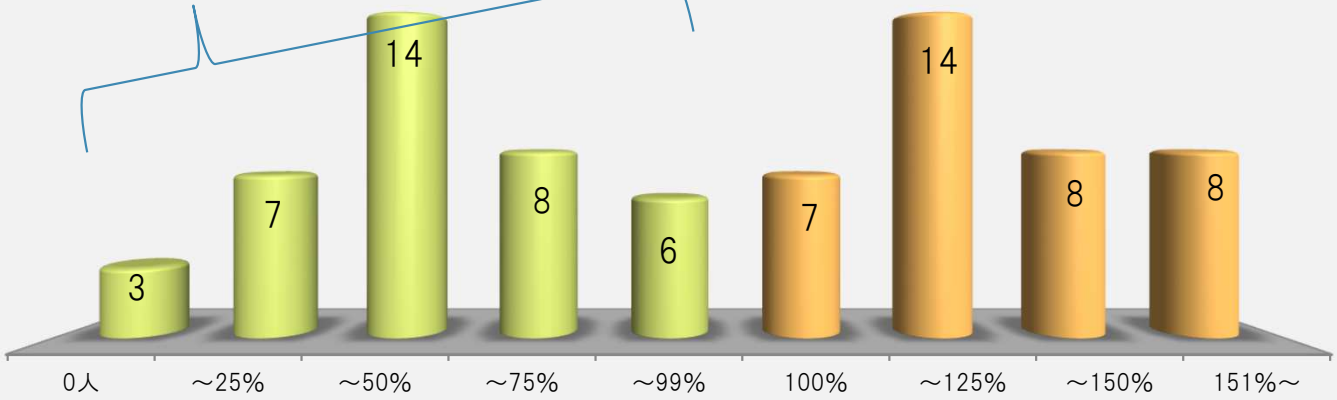
利用者内訳



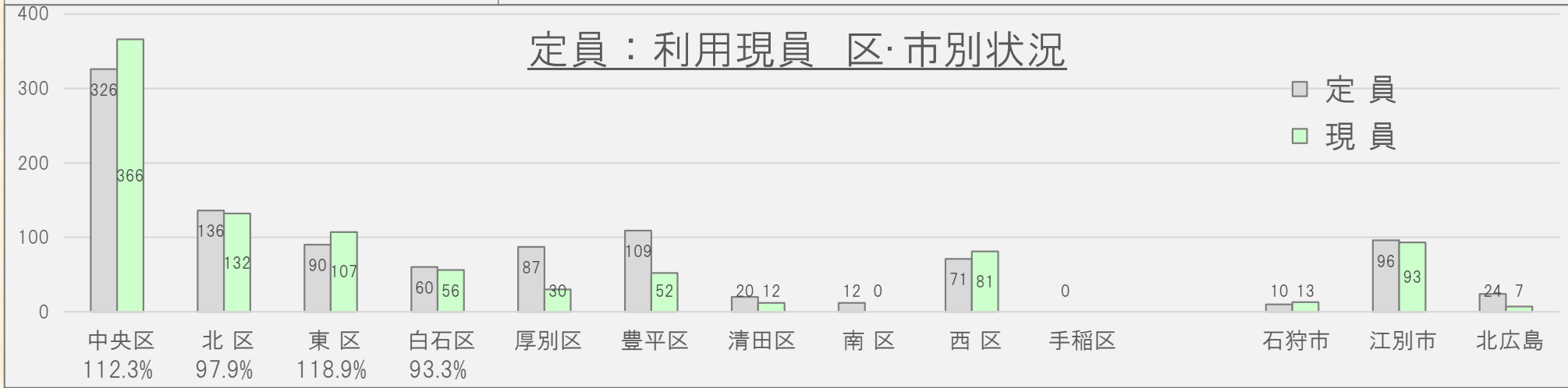
定員充足状況

（利用現員 ÷ 定員）

回答頂いた就労移行支援事業の 50.7%が
定員数 ＞ 利用者数



定員：利用現員　区･市別状況

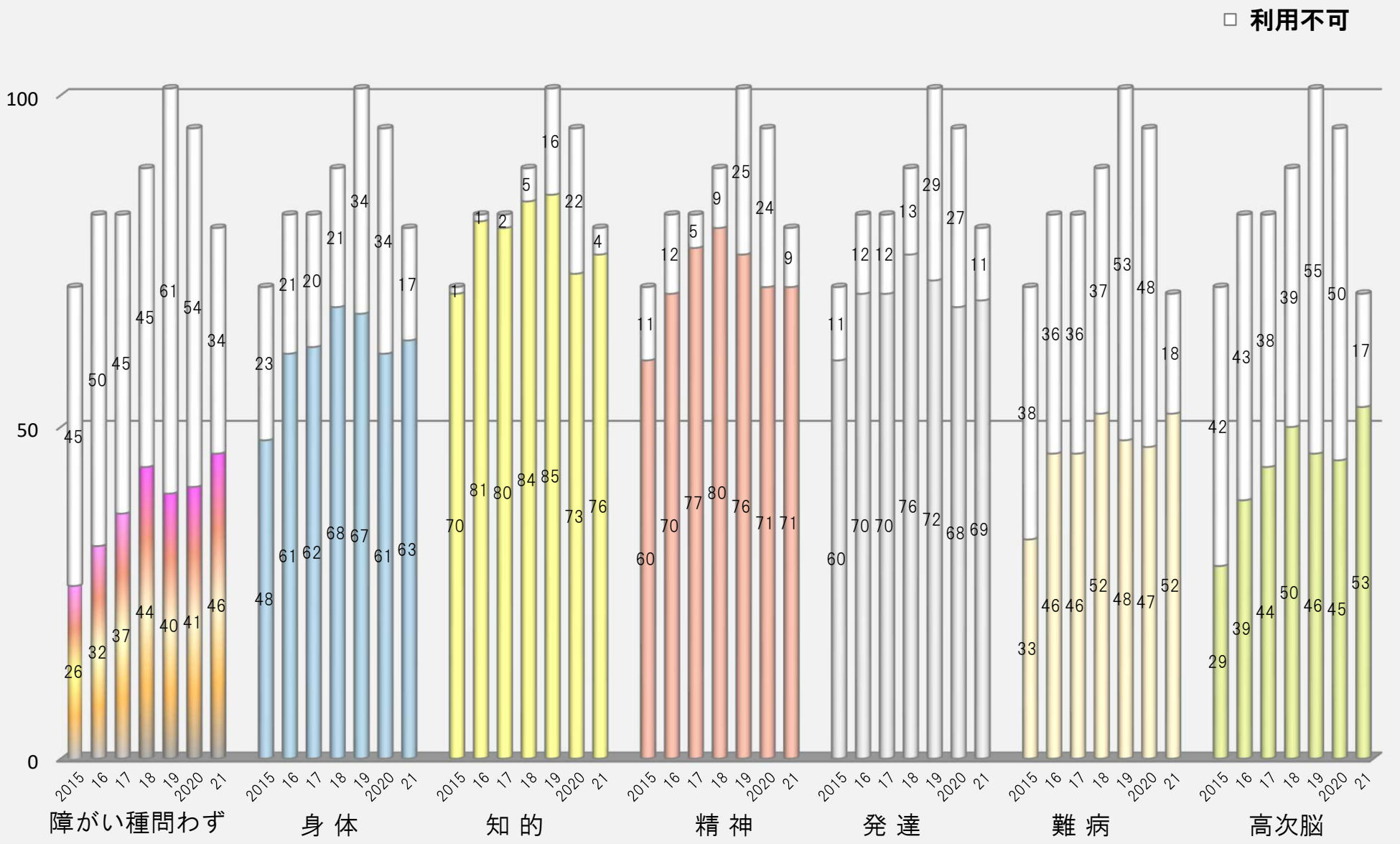


回答を得られた札幌圏の就労移行支援事業所 総定員 960名に対して、利用者は 931名。
圏域の定員充足率(通所率は加味せず)は 97.0%、前年度(89.2%) を上回る結果となった。

手稲区は0事業所・南区は全2事業所が休止中となっている一方で、中央区23事業所の平均利用率は112.3%と札幌中心部へ一極集中化が進んでいた。

38事業所で定員を下回る利用率となってる一方で、30事業所で利用率125%以上となっており、順調に集客されている事業所と集客に苦心されている事業所の二極化が進んでいると推察された。

利用可能障がい種別の状況

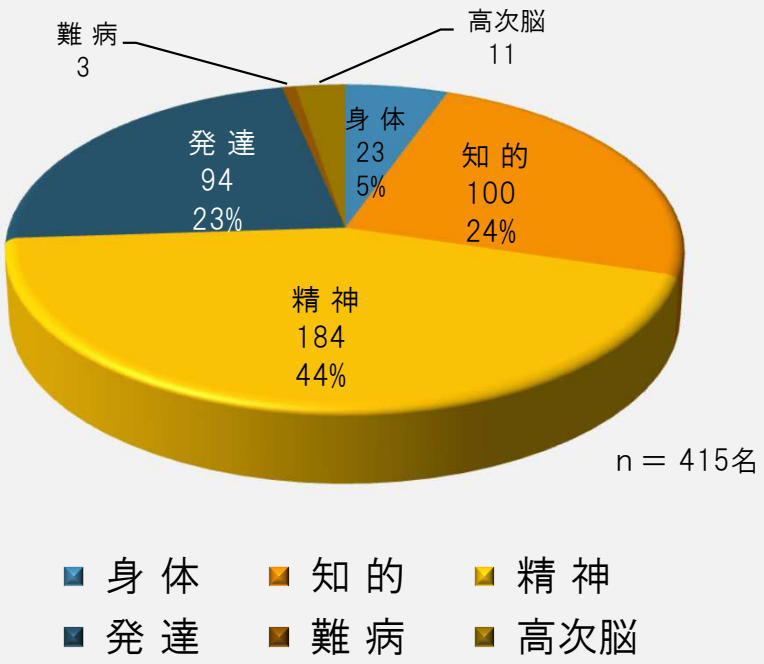


・障がい種を問わず利用相談可能な事業所は46事業所で、昨年度より5事業所増（全体の57.5%）

・難病、高次脳機能障がい者が利用相談可能な事業所が少しずつではあるが、増えてきている。

2020年度 札幌圏の就労移行支援事業所から一般企業への就職状況

就 職 者 内 訳

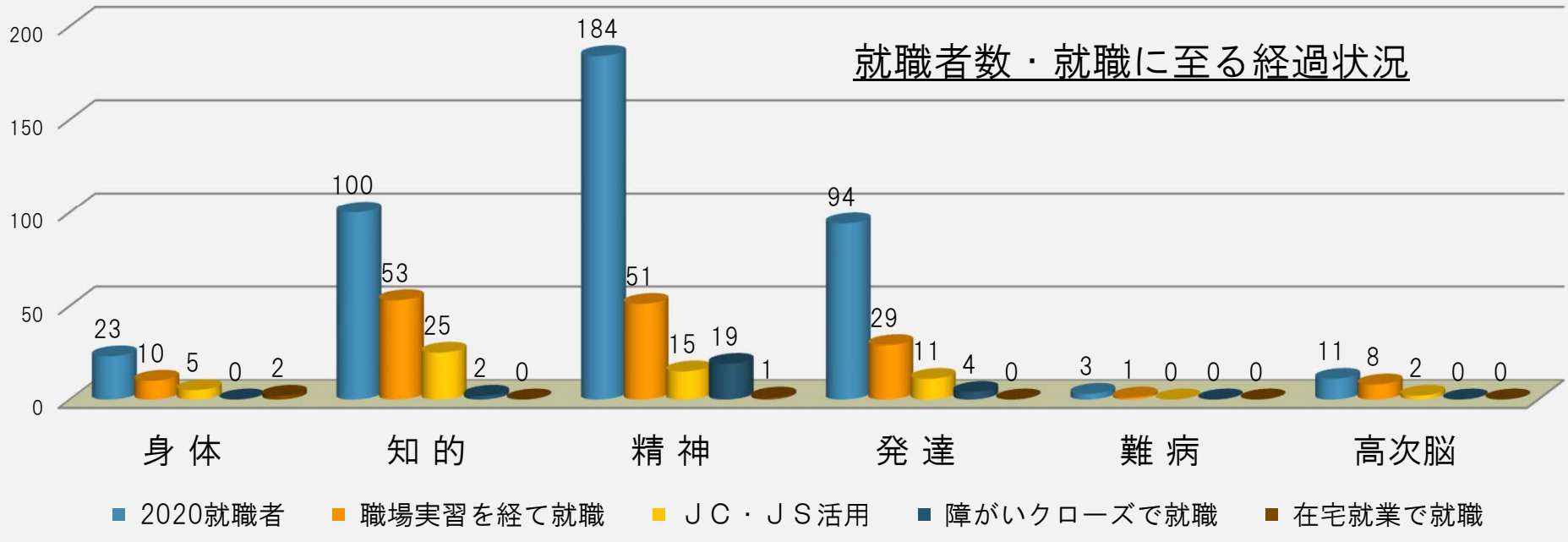


就労移行支援事業所から一般企業に就職された方は **415名**。
前年度比 **▲38名**、コロナ禍による求人減少の影響が推察される。
高次脳機能障がいに特化した(就職者7名)事業所があり、高次脳機能障がい者の就職者数が増加している。

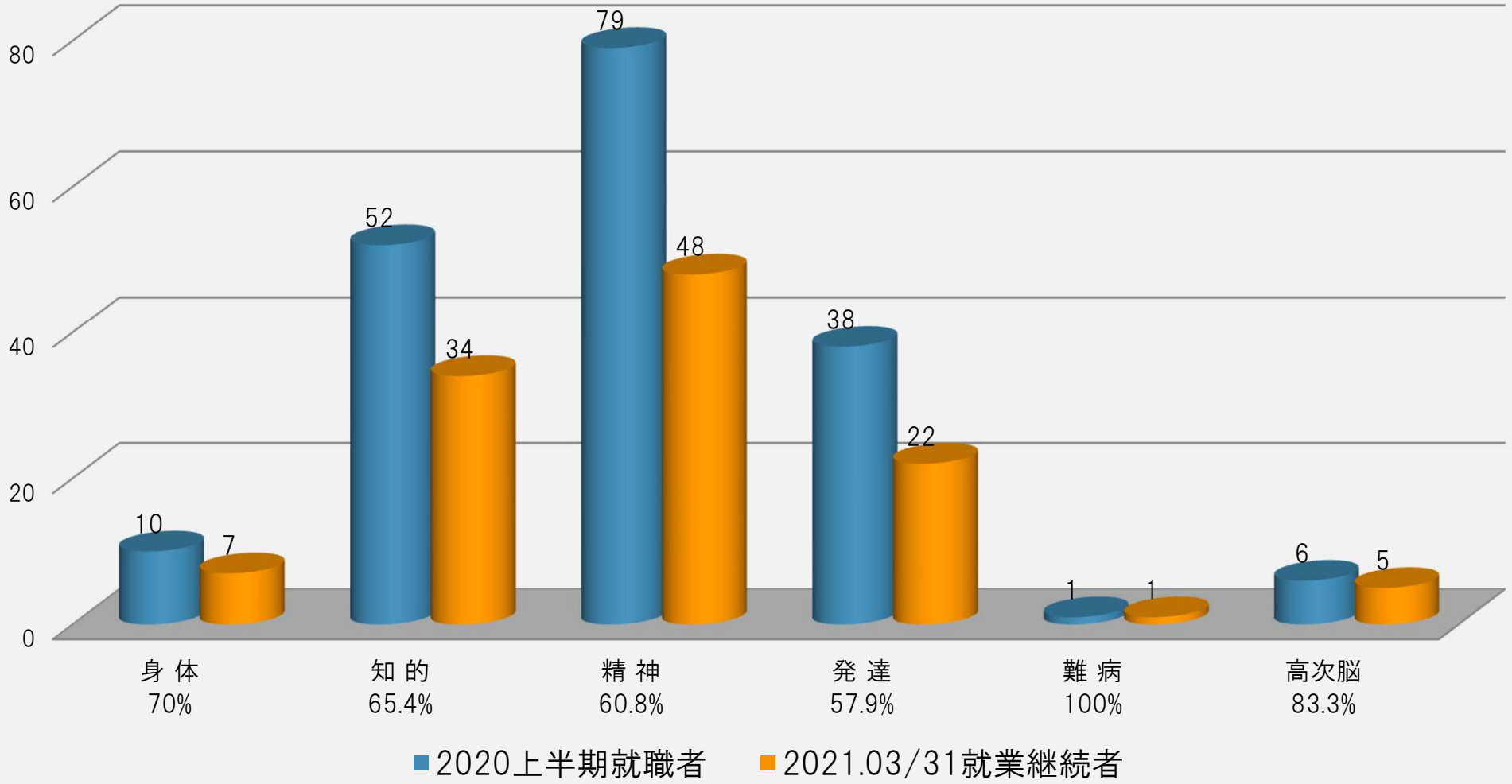
身体 ＝ 27名 → 23名（前年度比 ▲ 4名）
知的 ＝ 115名 → 100名（ 〃 ▲15名）
精神 ＝ 184名 → 184名（ 〃 増減なし）
発達 ＝ 119名 → 94名（ 〃 ▲15名）
難病 ＝ 5名 → 3名（ 〃 ▲ 2名）
高次脳 ＝ 3名 → 11名（ 〃 ＋ 8名）

◇ 職場実習を経て就職 152名（就職者の 36.6%）
◇ ジョブコーチ(JC)活用 43名（就職者の 10.4%）
◇ 札幌市ジョブサポーター(JS)活用 15名（就職者の 3.6%）
◇ 障がいクローズでの就職 25名（就職者の 6.0%）
◇ 在宅就業での就職 3名（就職者の 0.7%）

就職者数・就職に至る経過状況



2020年度 上半期 就職者の年度末（6～12ヶ月間経過）時の 職場定着状況

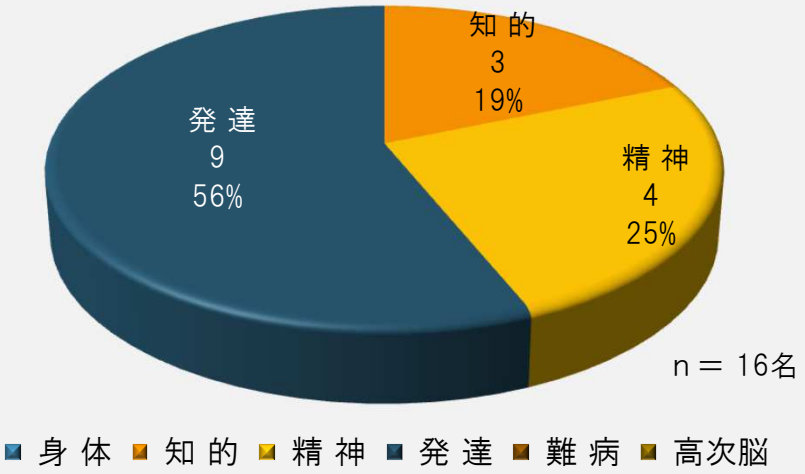


2020年度上半期中に札幌圏就労移行支援事業所から就職された**192名**のうち、2021年3月31日（就職されてから6～12ヶ月経過）時点で職場定着されている方は**117名**。**定着率 60.9%**であった。（前年度=51.11%）　※未記入は離職としてカウント。

・障がい別の職場定着率は、身体70.0%、知的65.4%、精神60.8%、発達57.9%、難病100%、高次脳83.3%
（　2019年度 =　身体38.9%、知的54.5%、精神40.0%、発達74.0%、難病　0%、高次脳　0%　）
高次脳機能障がいの定着率が最も高かった。

2020年度 札幌圏の就労**移行**支援事業所から就労継続支援**Ａ型**への就職状況

就労継続支援Ａ型への就職内訳



2020年度中に、札幌圏の就労移行支援事業所から就労継続支援Ａ型事業所へ就職（利用移行）された方は **１６名**。

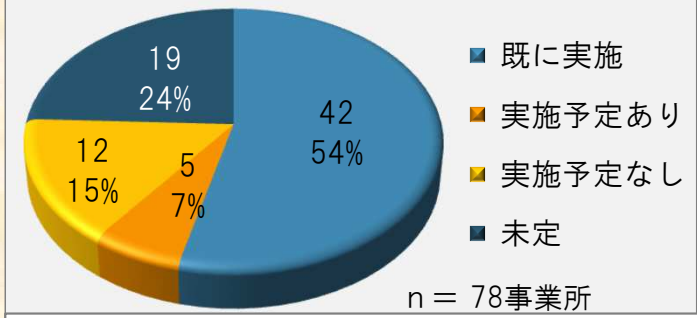
◇ 前年度19名より、3名減少。
就労継続支援Ａ型への就職者は、年々 減少傾向にある。

◇ 一般企業就職者0名だが、就労継続支援Ａ型への就職者のみある就労移行支援事業所は、2事業所であった。（2019年度=1事業所）

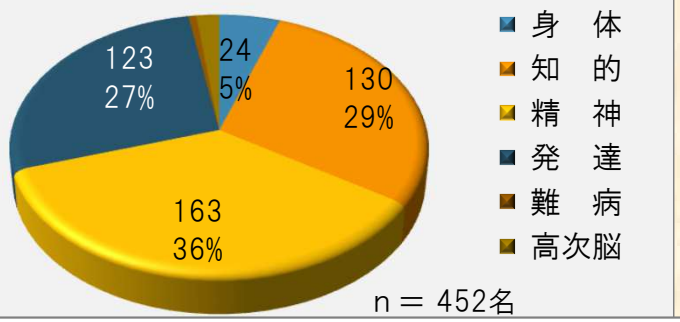
◇ 札幌市内の就労継続支援Ａ型事業所は、
2020年4月1日　１１３事業所（総定員2,122名、休止中 6事業所）
2021年4月1日　**１１６事業所**（総定員2,076名、休止中 4事業所）
ー昨年度まで2年連続で減少していたが、昨年度は3事業所増加。

就労**定着**支援事業の 状況

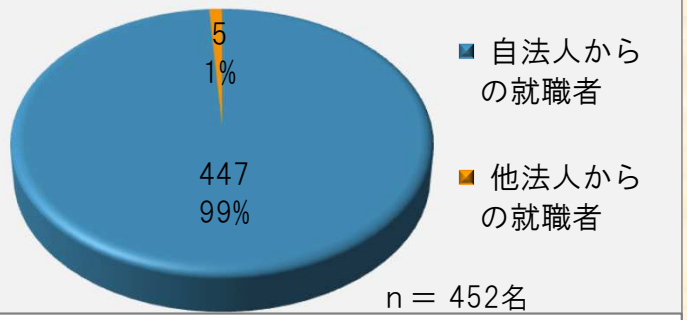
就労**定着**支援事業の 実施状況



就労**定着**支援事業の利用状況 ①



就労**定着**支援事業の利用状況 ②



2021年4月1日現在、札幌圏で就労移行支援と**就労定着支援事業**を運営されている事業所は**４２事業所**（52.5%）

◇ 2020年度内に、就労定着支援事業所 **３事業所**増加。

◇ 2021年４月１日時点の**就労定着支援事業利用者 ４５２名** （前年度より20名増）

◇ 就労定着支援事業の利用者は、精神障がい者が最も多く、163名（36.1%）であった。

◇ 他法人事業所から就職して就労定着支援を利用する方は 5名(1.1%) のみで、98.8%が自法人就労定着支援事業で支援を継続されている

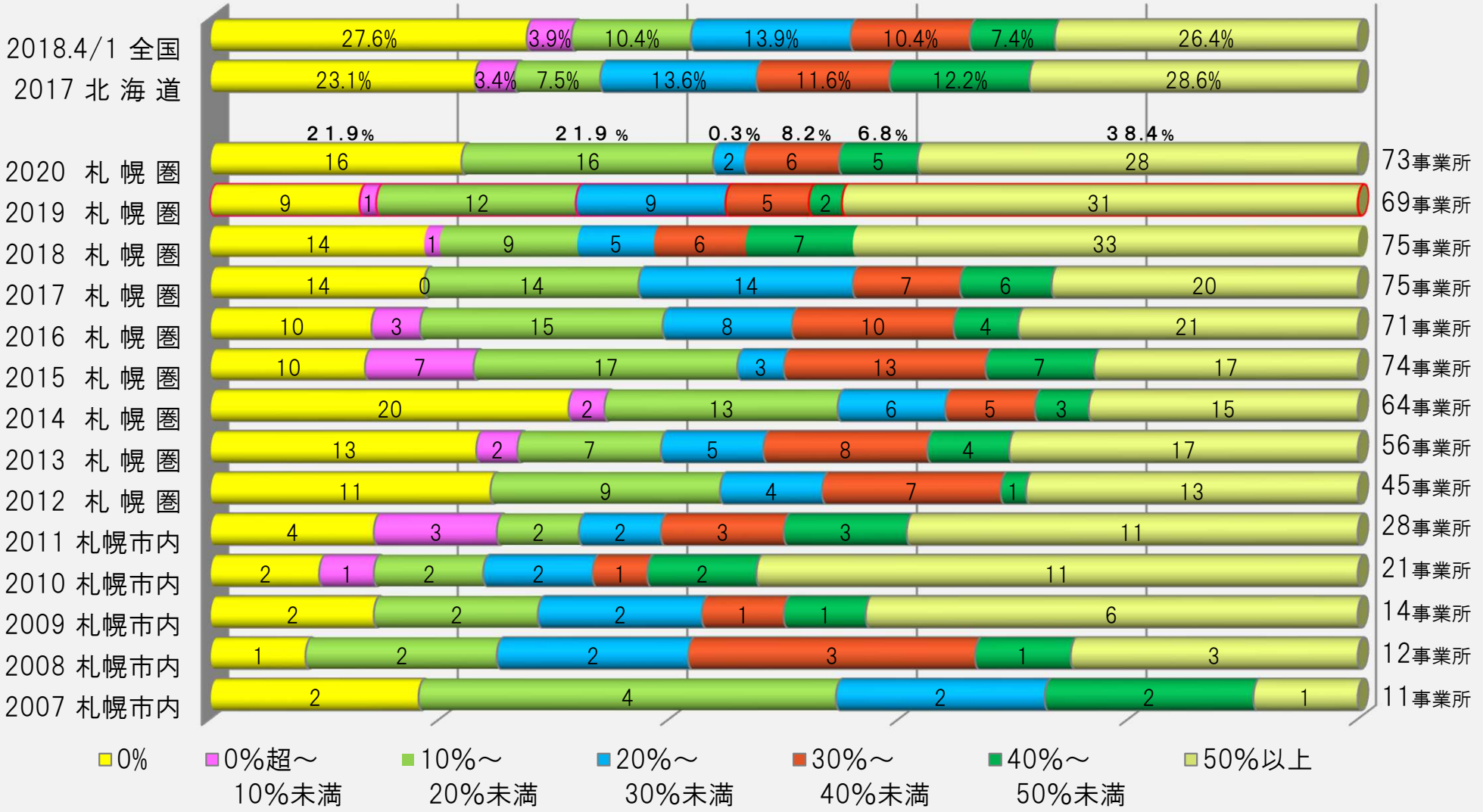
2020年度　札幌圏 就労移行支援事業所の 一般就労移行率

札幌圏 2020年度の一般就労移行率〔 就職者数 415名 ÷ 定員 931名 〕＝ **４４.６％**。（前年度43.0%）

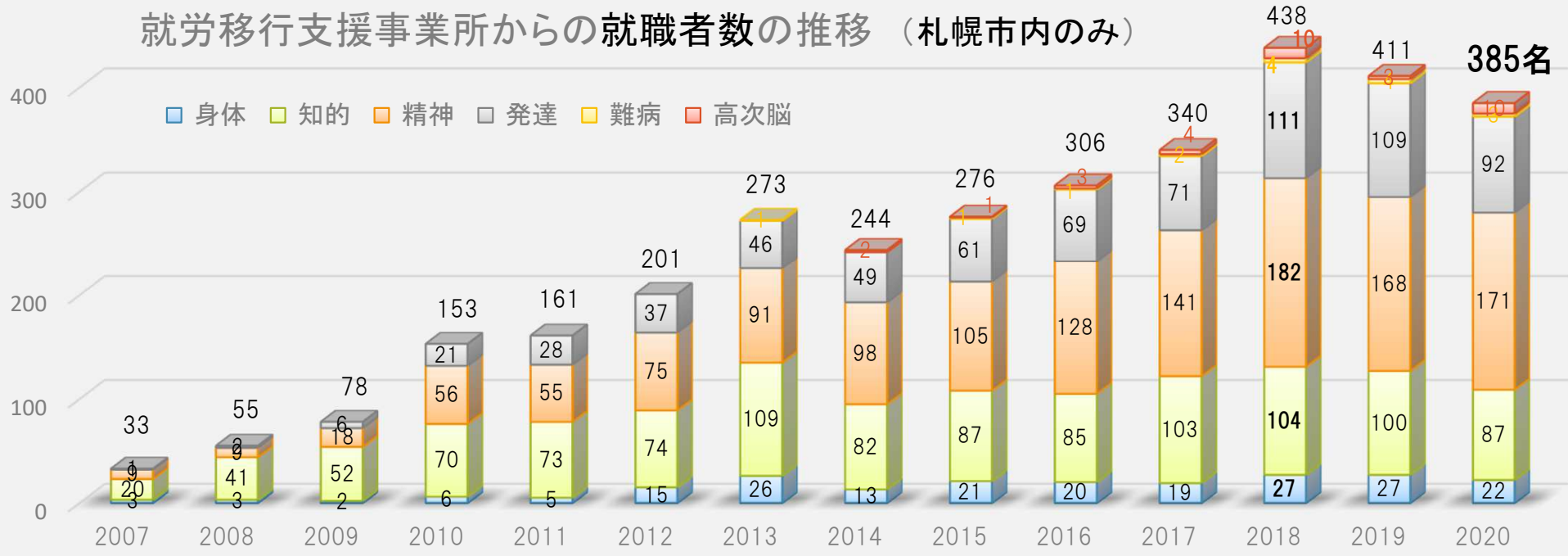
最も就労移行率が高い事業所は、就労移行率185%（定員20名→就職者37名）

就労移行者 0名の事業所は16事業所（昨年度比 7増）、就労移行者１名の事業所は10事業所であった。

なお、2020年度中に新規開設された事業所、休止中・調査回答無し の事業所は計上していない。



2020年度 札幌圏就労移行支援事業所調査の集計を終えて（まとめに代えて）



○ 2021年4月1日現在、札幌圏の就労移行支援事業所は **９２** 事業所（「従たる」3事業所も含め）

・調査回答頂けた81事業所の総定員960名。利用現員931名、定員充足率は97.0%（通所率は加味していない）

○ 2020年度、札幌圏の就労移行支援事業所から**一般企業へ就職**された方は **４１５** 名

・前年度比91.6%、38名減。2年度連続で就職者が減少している。
高次脳機能障がいのみ就職者が増加、精神障がいは増減なし。身体･知的･発達･難病は減少。

○ 2020年度上半期に就職した方の 半年～1年後の職場**定着率**は **６０.９%**

・前年度比9.8%Up。身体38.9%、知的54.5%、精神40.0%、発達74.0%、難病0%、高次脳0%

○ **就労定着支援事業**を自法人で運営している就労移行支援事業所は **４２** 事業所

・就労定着支援事業の利用者は452名。内98.9%が自法人事業所からの就職者（2021年4月1日）

札幌圏の就労移行 92事業所のみな様、ご協力ありがとうございました。